



紫ゆかりの館(紫式部と国府資料館)(越前市)

日本を代表する女流作家 紫式部が国府のある越前武生の地で青春時代を過ごしたことから、2021年にリニューアルオープンした資料館。紫式部が越前での暮らしを原動力に源氏物語を著すまでを絵巻物風に紹介するアニメーション映像や紙人形の行列、姫みくじなど歴史ファンも満足できる内容となっている。

INDEX

- 表紙 福井の名所探訪③
紫ゆかりの館(紫式部と国府資料館)
- P2 すこやか講座
「老人性うつ病」
- P3 家族は今
「夫の回復とともに感じた
支援のあたたかさ」
- P4 THE病棟「猛暑、野菜育たず。」
- P5 デイケアだより
- P6 トピックス
「新人あいさつ」
- P7 「アルツハイマー月間」
「開院30周年記念講演会」
- P8 MCI予防教室
すこやかスマイルクラブ開幕!

理念

認知症高齢者の方々の人間的尊厳を尊重し、こころ温まる医療と地域から愛される病院を目指します。

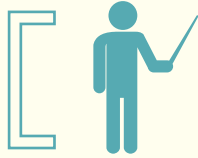
基本方針

- ① 認知症疾患の特性を踏まえ、一人ひとりに対する医療と温かみのある看護の提供
- ② 認知症に関する介護教育と啓発活動の充実
- ③ 地域の医療・保健・福祉との一層の連携と協働
- ④ 活き活きとした働きがいのある職場づくり
- ⑤ 職員一人ひとりが健全な病院運営を努力

患者様の権利に関する宣言

- ① 良質な医療を平等に受ける権利
- ② 選択および自己決定する権利
- ③ 意識のない患者様および法的能力のない患者様の権利
- ④ 十分な説明を受ける権利
- ⑤ 個人情報およびプライバシーを保護される権利
- ⑥ 個人の尊厳を守る権利
- ⑦ 通信・面会を自由に行う権利

すこやか 講座



本当にあった

認知症と間違えやすい病気

前回に引き続き、物忘れが気になっても適切な治療を行うことで改善する事例をご紹介します。



老人性うつ病

2週間前までは車の運転もしていた70代の女性の方。急に食事を食べなくなり、寝たきりになってしまいました。病院に受診しても脳や血液検査でホルモンバランスに異常はなく、脱水との事で点滴をして自宅に帰りましたが、改善が見られません。認知症を疑ったご家族と共に当院に受診されました。検査や問診の結果、老人性うつ病による精神症状とわかりました。

うつ病の「1日中ボーっとしている」「なんとなく元気がない」という症状は、認知症の初期症状にもみられるため、認知症に勘違いされる病気の一つです。アルツハイマー型認知症だと2~3割はうつ病を併発すると言われています。65歳以上の方がかかるうつ病は「老人性うつ」と呼ばれています。うつ病は早期に治療を行えば改善が期待できる病気ではありますが、認知症と見分けがつきにくい為、知らない間に悪化してしまうのが難しい点です。

原因の違い

アルツハイマー型認知症などでは脳の神経細胞が徐々に、脳血管性認知症などは脳の神経細胞が急に死滅していくことによって引き起こされますが、老人性うつ病は脳内の神経伝達物質のバランスが乱れることが要因の一つとされています。心理的・環境的ストレスが関係することも多いです。

症状の違い

項目	認知症	うつ病
記憶障害	初期から見られる	関心の欠如から一時的な集中力低下
感情の動き	感情表現が乏しくなることが多い	強い抑うつ感、悲しみ、不安感など
意欲・行動	徐々に活動が減っていく	急激に無気力になることがある
自覚の有無	自分の変化に気づきにくい	自分で症状に気づきやすい



抗うつ薬や
カウンセリングを
中心に治療して
いきます。

次回

「慢性硬膜下血腫」についてです



「夫の回復とともに感じた 支援のあたたかさ」

Y・T様のご家族

すこやかシルバー病院さんにお世話になって早1年近くになりました。

その3年前に平和堂に行ったら車が盗まれたとタクシーで帰ってきたことがありました。翌日警察から車が側溝に落ちていて通れないと連絡があり、見に行ったら主人の車がありました。修理できないほどデコボコで廃車となりました。どうやって這い出たのか不思議なくらいひどかったです。

主人は盗まれたと言って聞き入れず、防犯カメラをチェックしたところ、主人が間違いなく乗っていました。それでも何度も警察の方には盗まれたと言って聞き入れませんでした。

市役所に行きどうしたら良いか相談すると、すこやかシルバー病院さんを紹介されました。受診すると脳がアルコールにより萎縮しているから控えるようにと診断されました。しかし、お酒の量は増えても減りませんでした。携帯がない、眼鏡がないと話し、ずっと探していました。また、3分おきに電話があり、理由を聞くと「電話していない」、ご飯も食べた直後から「ご飯をくれ」と繰り返し話すこともありました。日を追うごとにひどくなり、近くにお店ができてからは毎日お酒を買いに行き、益々飲酒量が増え、認知症症状も暴言もひどくなりました。娘と包括さんに相談し、県立病院さんでアルコール依存の治療後、すこやかシルバー病院さんに入院させていただきました。包括さんにも県立病院さんやすこやかシルバー病院さんに受診の際、付き添っていただき有難かったです。私だけでは受診が無理だったと思います。

今は面会に行っても良い表情を見せてくれます。ありがとうございます。



THE 病棟

猛暑、野菜育たず。

5月下旬プランターにトウモロコシ・ミニトマト・つるなしインゲン・マリーゴールド・サルビア・アサガオ・日野草を患者様と一緒に種と苗から植えて水やりして育てました。

「あたし種から育てたことが無い」と言いながらも作業を手伝う人、黙々とトマトの支柱を立てる人、「何やってるの？何を植えたの？」と聞きに来られ、水やりをする人、「トウモロコシ？カラスが食べに来るんじゃない？」と言いながら作業を手伝う人もいました。



今年は猛暑日が多く最高気温が35度を超える日が続きました。「花や野菜は暑い、苦しい、辛いなど言わないから私たちが気付かないと駄目よね」「葉っぱばかり大きくなるから肥料のあげすぎ。

水を沢山あげると根が枯れるからあんまりあげちゃ駄目。」「トウモロコシの葉が大きくなりすぎ。実に栄養がいなくなるから花を折らないと。」みんなで意見を出しながら水やりの回数を増やしたり適宜肥料を追加しながら観察しました。



大きく育てよ〜!

野菜の花は咲きましたが、栄養不足で残念ながら実は育ちませんでした。お盆前の収穫はトウモロコシとミニトマト数個でした。患者さんに食べてもらい、「甘くないけどお腹痛くなくてよい」「硬いけど食べれない事はない」など感想がありました。



デイケアだより

デイケアつどいでのご紹介！

デイケアつどいの運転手さん

デイケアつどいでは多くのご利用者様に快適にご利用していただけるため、利用者様の送迎を行っております。今回はシルバー人材の運転手の皆様に普段から心がけていることを一言いただきました♪

上野さん

- 送迎の運転に際し安全運転を第一とし急ブレーキ、急発進、急ハンドルは避けて運転します。

田中さん

- 送迎で見せてもらえる笑顔と会話。ありがとう!!



いつも安全運転
ありがとうございます★



菅谷さん

- 私がデイケア送迎の運転を担当するようになってから3年5か月が経過しました。日ごろから「かもしれない」を念頭に置き交通ルールを守り安全運転を心がけています。近年は、私事ですぐ家庭菜園で汗を流しております。健康管理に留意し利用者様には、明るく親切な対応をして参りますので、今後ともよろしくお祈りします。

水嶋さん

- 送迎の仕事をさせて頂くようになり、朝夕の規則正しい生活が出来るようになり、また毎日色々な方の話を聞くこともでき、関係者の方々に感謝しております。



トピックス

はじめまして!!

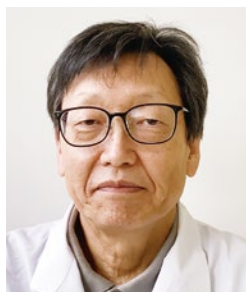
新入職員紹介



看護部
はりばら
針原
まい
舞

令和7年7月より看護師として勤務させていただいています、針原 舞と申します。以前は急性期病院で周術期看護やがん看護、退院支援に携わってまいりました。その後は訪問診療や訪問看護に携わる中で認知症看護の重要性を強く感じるようになりました。認知症の専門病院では、これまでにない経験や学びがあり、うまく対応できずに戸惑うこともあります。一つ一つの事例を大切に、精進してまいります。

認知症の方は今後益々増えていくとされ、誰もがなりうる疾患です。認知症になってもその人らしく、最後まで尊厳を持った生活を送ることができるよう、患者さまやそのご家族、一人ひとりの想いに寄り添い、安心して過ごせる環境づくりを行っていきたくと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



薬剤師
つじ
辻
まさひろ
正宏

本年4月から院内薬局で勤務させていただいております、薬剤師の辻 正宏と申します。以前は福井県立病院に勤務しておりましたが、3月に定年退職し、その後すこやかシルバー病院に勤務させていただくことになりました。

当院では外来患者さんは原則院外処方となっていますので、主に入院患者さんのお薬の調剤業務を行っております。

最近のお薬については進歩が著しく複雑多様化してきておりますが、日々自己研鑽を重ね、患者様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

アルツハイマー月間

毎年9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。日本は9月を「認知症月間」として、認知症に関する理解を促進するための啓発活動が行われます。当院では脳トレをはじめ、ポスター掲示を行いました。患者様からは、「待ち時間に懐かしい写真を見ているうちに、家族との会話が自然と弾み、まるで若いころに戻ったようなひとときでした」といった感想が寄せられました。



綺麗な
人やねえ〜

今のは全然わからんけど、
これなら誰かわかるわ〜



このべっぴんさんは…
あ〜!そやった!!
まりりん・もんろーやった!

福井県立すこやかシルバー病院
開院30周年記念講演会

柴田理恵氏トークショー 親子の対話を大切に!

～遠距離介護の幸せなカタチ～

講演会
報告

9月28日(日)、福井県生活学習館「ユーアイふくい」において、女優の柴田理恵さんをお招きし、講演会を開催いたしました。

当日は、柴田さんがご自身のお母様との介護の思い出を、笑いあり、時には涙ありのエピソードを交えて語ってくださり、会場は温かい雰囲気になりました。

また、会場からの質問に対しては、「ご両親に面会に行くときは、ぜひ笑顔で会いに行ってください。子どもが幸せそうな顔をしていると、親も幸せになりますよ」と、柴田さんの素敵な笑顔と共に、心に残るアドバイスをいただきました。

会場のあちこちから笑い声が聞かれ、参加者の皆さんが元気と勇気をもらうことができた講演会となりました。



MCI予防教室すこやかスマイルクラブ

開幕!

すこやかスマイルクラブって?

MCI(軽度認知障害)と診断された患者さんが認知症予防を目的とした活動をする教室です。国立長寿医療研究センターの「コグニサイズ」研修を受けたスタッフによるプログラムや専門職の講座を提供します。

「コグニサイズ」では予防活動、「専門職講座」では認知症予防の学習「参加者交流」は仲間づくり、毎週楽しく脳トレーニングを受けることができます。

看護師、作業療法士、介護福祉士、精神保健福祉士、公認心理師、管理栄養士の指導の下で予防教室に参加してみませんか。



MCIって何?

認知症ではありませんが、認知症になる可能性のある前の段階です。定期的に検査を受けたり、適切な治療を行えば、認知症の発症を防いだり、遅らせたりすることができますと言われています。

【日常生活で見られるMCIの初期症状】

- 何度も同じことを尋ねる
- 物の名前が出にくくなった
- 約束を忘れてしまうことが増えた
- ものを探し回ることが増えた
- 注意力が低下した
- メモをとることが増えた



参加までのながれ

① 予約

・地域連携室に相談し
診察予約

② 診察

・MCI等の認知症診断

③ 教室相談

・教室の説明、
生活ノートを受け取る

④ 初回

・個別指導を受けます

⑤ 毎週

・週替わり活動としてコグニサイズを
実施し参加者交流します

⑥ 半年

・心理検査を含めた
評価・診察

ご 相 談

相談機関

福井県立すこやかシルバー病院 地域連携室

相談時間

平日 9:00～17:00

電話番号

0776-98-2700